

クイックスタート

Novell GroupWise 7は、セキュリティで保護されたメッセージ送信機能、カレンダー出力機能、スケジュール管理機能、およびインスタントメッセージ機能を備えた、クロスプラットフォームの企業用電子メールシステムです。GroupWiseには、タスク管理、連絡先管理、ドキュメント管理などの生産性向上ツールも含まれています。GroupWiseは、職場のデスクトップコンピュータで使用することも、インターネットに接続している場所で Web ブラウザで使用することもできます。さらに、ワイヤレスデバイスでも使用できます。GroupWise システムは、NetWare®、Linux*、Windows*、またはこれらのオペレーティングシステムを組み合わせた環境で実行できます。GroupWise ユーザは、Linux、Windows、または Macintosh* が実行されているデスクトップからメールボックスにアクセスすることができます。インターネット接続が使用できる場所では Web ブラウザでアクセスすることができ、さらにワイヤレスデバイスでもアクセスできます。

この『クイックスタート』では、GroupWise を初めてインストールする方を対象に大まかなロードマップを示すと共に、GroupWise のインストールに慣れている方を対象に簡単な必須項目のチェックリストを示します。システム要件とインストール手順の詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』を参照してください。

- 2 ページの「GroupWise のマニュアルの場所」
- 2 ページの「基本的な GroupWise システムのインストール」
- 4 ページの「GroupWise メールボックスへのアクセス」
- 5 ページの「インターネットへの GroupWise の接続」
- 6 ページの「Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスから GroupWise のメールボックスにアクセスする」
- 8 ページの「他の GroupWise ユーザとのリアルタイムでの通信」
- 8 ページの「GroupWise システムの監視」
- 9 ページの「NetWare での GroupWise システムのクラスタ」
- 10 ページの「GroupWise システムのその他の電子メールシステムとの接続」
- 10 ページの「サポートパックを使った GroupWise システムの更新」

GROUPWISE のマニュアルの場所

以下の GroupWise マニュアルは、GroupWise 7 Administrator CD から入手できます。

マニュアル	ディレクトリ
GroupWise Pointer Readme	\docs\ja\readmeja.html
GroupWise Quick Start (GroupWise クイックスタート)	\docs\ja\GroupWiseQuickStart.pdf
GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)	\docs\ja\GroupWiseInstallationGuide.pdf

さらに、以下の GroupWise マニュアルは [GroupWise 7 マニュアル Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/gw7\)](http://www.novell.com/documentation/gw7) から入手できます。

ガイド	内容
GroupWise 製品 Readme	すべての GroupWise コンポーネントに関する基本的なインストール手順と既知の問題
Administration Guide (管理ガイド)	GroupWise ドメイン、ポストオフィス、ユーザを含むすべての GroupWise オブジェクトの作成と管理、すべての GroupWise エージェントの設定と最適化、GroupWise クライアントの配布方法
Multi-System Administration Guide (マルチシステム管理ガイド)	GroupWise システム間の接続方法、複数の GroupWise システムのマージ方法
Interoperability Guide (相互運用性ガイド)	Novell 製品とサードパーティ製品を含む他の製品のコンテキストで GroupWise を使用する方法
Troubleshooting Guides (トラブルシューティングガイド)	エラーメッセージ、トラブルシューティングの方法、メッセージの送受信に関する図、ディレクトリ構造に関する図
Windows Client Users Guide (Windows クライアントユーザガイド)	GroupWise Windows クライアントの詳しい使用方法 (Windows クライアントで [ヘルプ] > [ユーザガイド] の順にクリックして表示することも可能)
WebAccess Client Users Guide (WebAccess クライアントユーザガイド)	GroupWise WebAccess クライアントの詳しい使用方法 (WebAccess クライアントで [ヘルプ] > [ユーザガイド] の順にクリックして表示することも可能)
Cross-Platform Client User Guide (Cross-Platform Client ユーザガイド)	GroupWise Cross-Platform Client の詳しい使用方法 (Cross-Platform Client で [ヘルプ] > [ユーザガイド] の順にクリックして表示することも可能)

基本的な GROUPWISE システムのインストール

基本的な GroupWise システムは、ドメイン、ポストオフィス、ドキュメントライブラリ、およびユーザで構成されています。POA (Post Office Agent: ポストオフィスエージェント) は、各ポストオフィス内にあるユーザのメールボックス間でメッセージを配信します。

MTA (Message Transfer Agent: メッセージ転送エージェント) は、完全な GroupWise システムでメッセージをポストオフィス間およびドメイン間でルーティングします。

GroupWise のシステム要件

- 32 ビット /x86 のプロセッサ
- 以下のいずれかのサーバオペレーティングシステムと、最新のサポートパック：
 - ◆ Novell Open Enterprise Server (NetWare または Linux バージョン)
 - ◆ NetWare 5.1、NetWare 6、または NetWare 6.5
 - ◆ SUSE® LINUX Enterprise Server 9
 - ◆ Windows 2000 Server または Windows 2003 Server

□ eDirectory™ 8.7 またはそれ以降、および最新のサポートパック

□ ConsoleOne® 1.3.6 またはそれ以降

Linux での ConsoleOne では、Java Virtual Machine (JVM*) 1.4.2 および X Window System* の X11R6 バージョンまたはそれ以降

□ ConsoleOne または GroupWise インストールプログラムを実行する管理者マシンに、Windows 2000/XP/2003 および Novell Client™ を実装していること

必要であれば、[Novell 製品ダウンロードサイト \(http://download.novell.com\)](http://download.novell.com) から Novell Client をダウンロードすることができます。

基本的な GroupWise システムのインストール

1 次のいずれかの方法で、GroupWise インストールプログラムを起動します。

Windows ワークステーションを使って *GroupWise 7 Administrator (NetWare/Windows)* CD のルートにある `setup.exe` を実行します。Windows にエージェントをインストールする場合は、エージェントの要件を満たす Windows サーバを使用します。

または

エージェントの要件を満たす Linux サーバを使って *GroupWise 7 for Linux Administrator* CD のルートにある `install` を実行します。

2 [GroupWise システムの作成または更新] をクリックして、インストールアドバイザーを起動します。

3 インストールアドバイザーの画面上の指示に従って、GroupWise オブジェクトの eDirectory スキーマを拡張し、ConsoleOne に GroupWise アドミニストレータスナップインをインストールして、GroupWise ソフトウェアの配布ディレクトリを設定します。

4 画面上のセットアップアドバイザーの指示に従い、最初のドメインおよびポストオフィスを作成し、ユーザを追加します。

5 画面上のエージェントインストールプログラムの指示に従い、新しいドメインおよびポストオフィスの MTA および POA をインストールします。

NetWare および Windows では、エージェントインストールプログラムで直ちにエージェントを起動できます。

詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』以外に、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「Domains」、「Post Offices」、「Message Transfer Agent」、および「Post Office Agent」も参照してください。

GROUPWISE メールボックスへのアクセス

GroupWise の各ユーザは、ポストオフィスにメールボックスを持っています。企業の作業環境では、Windows ワークステーションのユーザは、GroupWise Windows クライアントを実行してメールボックスにアクセスし、メールを送受信できます。Linux または Macintosh ワークステーションのユーザは、GroupWise Cross-Platform Client を実行できます。

GroupWise Windows クライアントのワークステーションの要件

- 以下のいずれかの Windows のバージョンおよび Windows バージョンの最新のサービスパック：
 - ◆ Windows 2000 を実行する場合は、Pentium* 200 以上のプロセッサと 128MB 以上の RAM を備えたワークステーション
 - ◆ Windows XP Professional を実行する場合は、Pentium 300 以上のプロセッサと 128MB 以上の RAM を備えたワークステーション
 - ◆ Windows 2003 を実行する場合は、Pentium 300 以上のプロセッサと 128MB 以上の RAM を備えたワークステーション
- Windows クライアントをインストールするための 60MB の空きディスク容量

GroupWise Windows クライアントのインストール

- 1 クライアントの要件を満たす Windows ワークステーションに、*GroupWise 7 Client (Windows)* CD を挿入します。クライアント セットアッププログラムが自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、CD のルートにある *setup.exe* を実行します。
- 2 画面上の指示に従ってワークステーションに Windows クライアントソフトウェアをインストールします。セットアッププログラムで Windows GroupWise クライアントを直ちに起動できます。

Windows クライアントソフトウェアをシステム全体に配布する場合、一般に各 GroupWise ユーザに CD を渡す方法はとりません。Novell ZENworks® for Desktop Management の使用など、クライアントのいろいろな配布方法については、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「Client」を参照してください。

GroupWise Cross-Platform Client のワークステーションの要件

- 以下のいずれかのサーバオペレーティングシステムと、最新のサポートパック：
 - ◆ Novell Linux Desktop、および KDE デスクトップまたは GNOME デスクトップ
 - ◆ Red Hat* Desktop 4 または Red Hat Enterprise Linux WS 4
 - ◆ Macintosh OS 10.3 (Panther) または Macintosh OS 10.4 (Tiger)

- Java Virtual Machine (JVM*) 1.4.2 またはそれ以降
- Cross-Platform Client をインストールするための 40MB の空きディスク容量

GroupWise Cross-Platform Client の Linux へのインストール

- 1 Linux 用の Cross-Platform Client の要件を満たす Linux ワークステーションに、*GroupWise 7 for Linux Client* CD を挿入します。クライアントのセットアッププログラムが自動的に起動します。自動的に起動しない場合は、CD のルートにある *install* を実行します。
- 2 画面上の指示に従って Linux ワークステーションに Cross-Platform Client ソフトウェアをインストールします。セットアッププログラムで Cross-Platform Client を直ちに起動できます。さらに、インストール処理によって、GroupWise Cross-Platform Client アイコンがデスクトップに追加されます。

GroupWise Cross-Platform Client の Macintosh へのインストール

- 1 Macintosh ワークステーションで、*GroupWise 7 Client (Linux/Mac)* CD の *GroupWise.dmg* ファイルを参照します。
- 2 *GroupWise.dmg* ファイルをダブルクリックして、Macintosh ワークステーションに Cross-Platform Client ソフトウェアをインストールします。インストール処理によって、GroupWise Cross-Platform Client アイコンがデスクトップに追加されます。
- 3 GroupWise Cross-Platform Client のアイコンをダブルクリックして、Cross-Platform Client を起動します。

Cross-Platform Client ソフトウェアをシステム全体に配布する場合、一般に各 GroupWise ユーザに CD を渡す方法はとりません。Ximian® Red Carpet™ の使用など、クライアントのさまざまな配布方法については、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「Client」を参照してください。

インターネットへの GROUPWISE の接続

GroupWise Internet Agent は、GroupWise システムにインターネットメッセージングサービスを追加します。Internet Agent をインストールすると、GroupWise ユーザはインターネットに接続しているどの受信者にもメッセージを送信できます。GroupWise ユーザは、GroupWise クライアントの代わりに標準的な POP3 または IMAP4 電子メールクライアントを使って、GroupWise メールボックスに接続できます。また、GroupWise Windows クライアントのインターネットリストサーバに登録することもできます。

GroupWise Internet Agent のシステム要件

- 3 ページの「[GroupWise のシステム要件](#)」に記載されているいずれかのサーバオペレーティングシステム
- インターネットへの接続。ISP（インターネットサービスプロバイダ）または社内の DNS アドレス解決を含みます。

GroupWise Internet Agent のインストール

- 1 次のいずれかの方法で、GroupWise インストールプログラムを起動します。方法については、3 ページの「[基本的な GroupWise システムのインストール](#)」を参照してください。
- 2 [製品のインストール] > [GroupWise Internet Agent のインストール] の順にクリックします。
- 3 画面上の指示に従って、ローカルの NetWare サーバ、Linux サーバ、または Windows サーバに Internet Agent をインストールします。

NetWare および Windows では、インストールプログラムで直ちにエージェントを起動できます。

詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』以外に、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「Internet Agent」も参照してください。

WEB ブラウザまたはワイヤレスデバイスから GROUPWISE のメールボックスにアクセスする

GroupWise WebAccess を使用すると、GroupWise ユーザが Web ブラウザ、WAP 対応のワイヤレス電話、Palm OS* デバイス、および Windows CE デバイスを通じて、GroupWise のメールボックスにアクセスできるようになります。WebAccess エージェントは、他の GroupWise エージェントと通信して、GroupWise メールボックスから情報を取得します。WebAccess アプリケーションは、Web ブラウザに統合され、Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスに GroupWise メールボックスの情報を表示します。

GroupWise WebAccess のシステム要件

- 3 ページの「[GroupWise のシステム要件](#)」に記載されているいずれかのサーバオペレーティングシステム
- サポートされている Web サーバ
 - ◆ NetWare 6: Netscape Enterprise Server* for NetWare、Apache 1.3、Tomcat 3.3 および Jakarta Connector
 - ◆ NetWare 6.5: Apache 2、Tomcat 4、および Jakarta Connector
 - ◆ Linux: Apache 2、Tomcat 4、および Jakarta Connector

- ◆ Windows 2000/2003: Microsoft Internet Information Server (IIS) 5 またはそれ以降、Tomcat 5.5 および Jakarta Connector
- ◆ UNIX*: Apache 2 および互換性のあるサーブレットエンジンとコネクタ

□ 次の Web ブラウザのいずれか

- ◆ Linux: Mozilla Firefox*, Epiphany
- ◆ Windows: Microsoft Internet Explorer 6.0 またはそれ以降、Mozilla Firefox
- ◆ Macintosh: Safari* 1.0 またはそれ以降、Mozilla Firefox
- ◆ UNIX*: Mozilla Firefox

□ 次のワイヤレスデバイスのいずれか

- ◆ WAP (Wireless Access Protocol) をサポートするワイヤレスデバイスのうち、HDML (Handheld Device Markup Language) 3.0 以上または WML (Wireless Markup Language) 1.1 以上を使用するマイクロブラウザを持つデバイス
- ◆ Windows 2000/2002/2003 を備えた Pocket PC

GroupWise WebAccess のインストール

- 1 次のいずれかの方法で、GroupWise インストールプログラムを起動します。方法については、[3 ページの「基本的な GroupWise システムのインストール」](#)を参照してください。
- 2 [製品のインストール] > [GroupWise Internet Agent のインストール] の順にクリックします。
- 3 画面上の指示に従って、ローカルの NetWare サーバ、Linux サーバ、または Windows サーバに WebAccess エージェントをインストールし、選択した Web サーバに WebAccess アプリケーションをインストールします。

NetWare および Windows では、インストールプログラムで直ちに WebAccess エージェントと Web サーバを起動できます。

- 4 Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスに WebAccess クライアントのログインページを表示するには、次の URL を使用します。

`http://web_server_address/gw/webacc`

ここで、`web_server_address` は Web サーバの IP アドレスまたは DNS ホスト名です。

詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』以外に、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「WebAccess」も参照してください。

他の GROUPWISE ユーザとのリアルタイムでの通信

GroupWise Messenger は、インスタントメッセージ、在席通知、チャットルーム、ブロードキャストおよび GroupWise ユーザの会話のアーカイブをサポートする、セキュリティで保護されたクロスプラットフォームの企業用インスタントメッセージソリューションです。Messenger は、NetWare、Linux、および Windows で動作します。基本的な操作方法については、『Messenger Quick Start (Messenger クイックスタート)』を参照してください。このマニュアルは、[GroupWise Messenger マニュアル Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/nm2\)](http://www.novell.com/documentation/nm2) から入手できます。詳細については、『Messenger Installation Guide (Messenger インストールガイド)』および『Messenger Administration Guide (Messenger 管理ガイド)』を参照してください。

GROUPWISE システムの監視

GroupWise Monitor は、監視と管理を行うツールです。GroupWise の管理者は、このツールを使用すると、インターネットに接続されており、Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスを使用できる場所であればどこからでも、GroupWise と Messenger のエージェントおよび GroupWise ゲートウェイを監視できます。Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスから、エージェント管理の一部を行うこともできます。

GroupWise Monitor のシステム要件

- 3 ページの「GroupWise のシステム要件」に記載されているいずれかのサーバオペレーティングシステム

ただし、NetWare では Monitor エージェントを使用できません。

- 6 ページの「GroupWise WebAccessのシステム要件」に記載されているいずれかのWebサーバ
- 6 ページの「GroupWise WebAccessのシステム要件」に記載されているいずれかのWebブラウザ
- 6 ページの「GroupWise WebAccess のシステム要件」に記載されているいずれかのワイヤレスデバイス

Monitor の要件詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise Installation Guide インストールガイド)』に一覧表示されています。

GroupWise Monitor のインストール

- 1 次のいずれかの方法で、GroupWise インストールプログラムを起動します。方法については、3 ページの「基本的な GroupWise システムのインストール」を参照してください。
- 2 [製品のインストール] > [GroupWise Monitor のインストール] の順にクリックします。
- 3 画面上の指示に従って、ローカルの Linux サーバまたは Windows サーバに Monitor エージェントをインストールし、選択した Web サーバに Monitor アプリケーションをインストールします。

Windows では、インストールプログラムで直ちに Monitor エージェントと Web サーバを起動できます。

- 4 Web ブラウザまたはワイヤレスデバイスに Monitor Web コンソールを表示するには、次の URL を使用します。

Monitor Web コンソール : `http://web_server_address/gwmon/gwmonitor`

Monitor エージェント Web コンソール : `http://web_server_address:8200`

ここで、`web_server_address` は Web サーバの IP アドレスまたは DNS ホスト名です。

Monitor Web コンソールでは、Web サーバと情報をやりとりしますが、ファイアウォールの外から GroupWise エージェントを監視することができます。より一層の機能を備えた Monitor エージェント Web コンソールは、Monitor エージェント自体から提供されますが、ファイアウォールの背後からのみアクセスできます。

詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』以外に、『GroupWise Administration Guide (GroupWise 管理ガイド)』の「Monitor」も参照してください。

NETWARE での GROUPWISE システムのクラスタ

Novell Cluster Services™ は、重要なネットワークリソースの高可用性と高度な管理機能を実現するために、クラスタリソース用のフェールオーバー、フェールバック、および移行（負荷分散）機能を用意しています。ポストオフィスをクラスタリソースとしてセットアップすると、GroupWise ユーザが GroupWise Windows クライアントから自分のメールボックスに確実にアクセスできるようになります。WebAccess エージェントをクラスタリソースとしてセットアップすると、GroupWise ユーザが Web ブラウザおよびハンドヘルドデバイスから自分のメールボックスに確実にアクセスできます。Internet Agent をクラスタリソースとしてセットアップすると、GroupWise ユーザがインターネット経由で確実にメールを送信できます。

- 1 製品の指示に従って Novell Cluster Services をインストールします。
- 2 クラスタ対応ボリュームに各 GroupWise エージェント（ポストオフィスエージェント、メッセージ転送エージェント、Internet Agent、および WebAccess エージェント）をインストールするとき、[クラスタ環境に合わせて GroupWise エージェントを設定する] を選択して、クラスタ環境に合わせてエージェントの起動ファイルを正しく設定します。

- 3 各 GroupWise エージェントをインストールした後で、フェールオーバーまたはフェールバックのときに各エージェントをロードまたはアンロードできるように、ConsoleOne を使ってクラスタリングしたボリュームリソースオブジェクトを設定します。

詳細については、『GroupWise Interoperability Guide (GroupWise 相互運用性ガイド)』の「Novell Cluster Services」を参照してください。

GROUPWISE システムのその他の電子メールシステムとの接続

Microsoft* Exchange や Lotus Notes* を含め、その他の電子メールシステムに GroupWise システムを接続できます。また、ユーザをこれらの電子メールシステムから GroupWise システムに移行することもできます。

詳細については、GroupWise Messenger マニュアル Web サイト (<http://www.novell.com/documentation/gwgateways>) を参照してください。

サポートパックを使った GROUPWISE システムの更新

GroupWise ソフトウェアの更新内容は、Novell Consolidated Support Pack によって提供されません。

- 1 次の重要なガイドラインを念頭に置いて、各 GroupWise Support Pack に含まれている Readme の指示に従って更新します。
 - ◆ 主ドメインを先に更新します。
 - ◆ ドメインを更新するときには、ドメインデータベースが完全に更新されるように、POA の前に MTA を起動します。
 - ◆ ドメインを更新し、ドメインの MTA を起動した後で、更新したドメインに所属するポストオフィスの更新済み POA を起動してください。

詳細については、『GroupWise Installation Guide (GroupWise インストールガイド)』の「Update」を参照してください。